

保健福祉企画総務課長 様

東区役所地域整備課長  
北原 準

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の  
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、令和 6年 10月 24日岡山市くらしやすい福祉の  
まちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	上道駅南口駅前広場整備事業	
委員からの意見	委員の意見に対する回答	
<ul style="list-style-type: none"><li>●計画している点字ブロック色とインターロッキングブロック色の色彩差が見にくいとのことであれば、点字ブロック周りを黒のもので囲うなどして対応して欲しい。また、エレベーターの操作盤までは必ず点字ブロックが途切れないよう配置をしてほしい。</li><li>●横断歩道へエスコートゾーンを設置することについては、現在警察と協議を行っているとのことだが、設置する方向でお願いしたい。</li><li>●多目的トイレには音声案内を付けて欲しい。音声は時間帯で消すこともできるものがあると思われるので検討して欲しい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●輝度比は2.0程度確保していますが、再度見え方については確認します。エレベーターまでの点字ブロック配置については担当課とも調整を行います。</li><li>●今後の警察協議で設置ができるか引き続き協議を行っていきます。</li><li>●音声案内については検討ができていませんでしたので、今後の設計において検討を行います。また、トイレを設計している担当課とも調整を行います。</li></ul>	

●横断歩道にスロープが付くと思うが、スロープ傾斜を緩やかにして欲しい。短い距離でスロープを付けると車いす利用者が上がれない。

●タクシー乗降場と優先者乗降場位置を入れ替えた方が良いのでは。車いす利用者がエレベーター近くに降車できた方が良いと思われる。

●資料から歩行利用者が多くの割合を占めているが、タクシー乗降場が1台で足りるのか。タクシーの待機場所が別途必要ではないのか。

●西側隣接商業施設の出入口に歩行者安全対策として、ハンプを設置する等の物理的対策を行うことは可能か。また、視覚障害者にも把握できるよう警告ブロックの追加ができるか。

●広場に設置するトイレ前に側溝が横断する計画となっているが、こういった構造のものになるか。

●設置するベンチには背もたれがあった方が良い。

●カラー舗装とインターロッキングブロック境に段差ができて車いす利用者が困ると思われる。段差ができないよう対策が可能か。

●点字ブロックの枚数が多く、視覚障害者が迷うことも予想されるため、配置枚数を減らしてもう少しシンプルなものとするできないか。

●構造上の制約があるが、歩道勾配については再度緩やかにできるか確認します。

●配置替えできるか検討します。

●調査結果より、タクシー乗降場は1台で足りる設計となっていますが、別途必要か確認します。

●検討します。

●コンクリート製に蓋が並ぶ幅400の側溝を計画しています。配置がトイレ前ということもあり、歩行者の横断が考えられるため、暗渠管とすることができるかは再検討します。

●検討します。

●物理的対策を行うと視覚障害者にとって障害となる可能性もあるので、方法については検討します。

●点字ブロック配置基準内でシンプル化できるか検討します。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●原付、自転車駐輪場には上屋がつくのか。また、駐輪場周りには囲いが設置されるのか。</li><li>●乗降場前に設置される上屋の支柱とロータリーに設置されるボラードの設置位置が重なり、支柱間隔が狭くならないよう配慮してほしい。</li><li>●トイレ前の点字ブロックが直線配置となっていないが、直線配置とすることはできないか。</li><li>●現在月極駐車場利用車が今後利用できないことにより、ロータリー内が送迎車で埋まり、乗降場に停めることができないのでは。</li><li>●優先者乗降場のボラードのみ間隔を拡げたり、設置本数を省いたりできないか。</li><li>●ロータリーからどこでも車いす利用者が歩道に乗り入れることができるか。</li><li>●歩道内で段差が付いてしまうところがあれば、ブロックの色を変えるなどして視覚的にも確認できるようにしてほしい。</li><li>●視覚的対策を行う表示は、経年劣化で見えにくくなると思われるので、定期的に点検を行い、いつでも確認できるように対応してほしい。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●どちらにも上屋が設置される予定となっており、フェンスを駐輪場周りに設置し、歩道と分離する予定としています。</li><li>●支柱間隔には注意して設計を行います。</li><li>●集水桝が配置されており、構造物を避けての配置としています。集水桝の位置を変更し、点字ブロックが直線配置とすることができるか検討します。</li><li>●現在月極駐車場を利用されている方にはご不便となりますが、別途北口にある民間駐車場を利用していただいたりすることとなります。乗降場の駐車台数は別途調査結果より、ロータリーの大きさを決定しています。</li><li>●車誤進入の防止、歩行者保護のためボラードを設置することとしています。安全を確保しつつ対応ができるかは検討します。</li><li>●ロータリー部の車道と歩道境はフラットとしており、一般車乗降場を車いす利用者が利用しても乗降場から歩道へ入ることができる構造となっています。</li><li>●検討します。</li><li>●定期的な点検を行い、対応していきます。</li></ul> |
|--|--|

●点字ブロックが曲線配置となっている箇所があるが、基本的に点字ブロックは直線配置となっている。構造上難しい部分もあると思うが、直線配置となるよう検討してほしい。

●検討します。